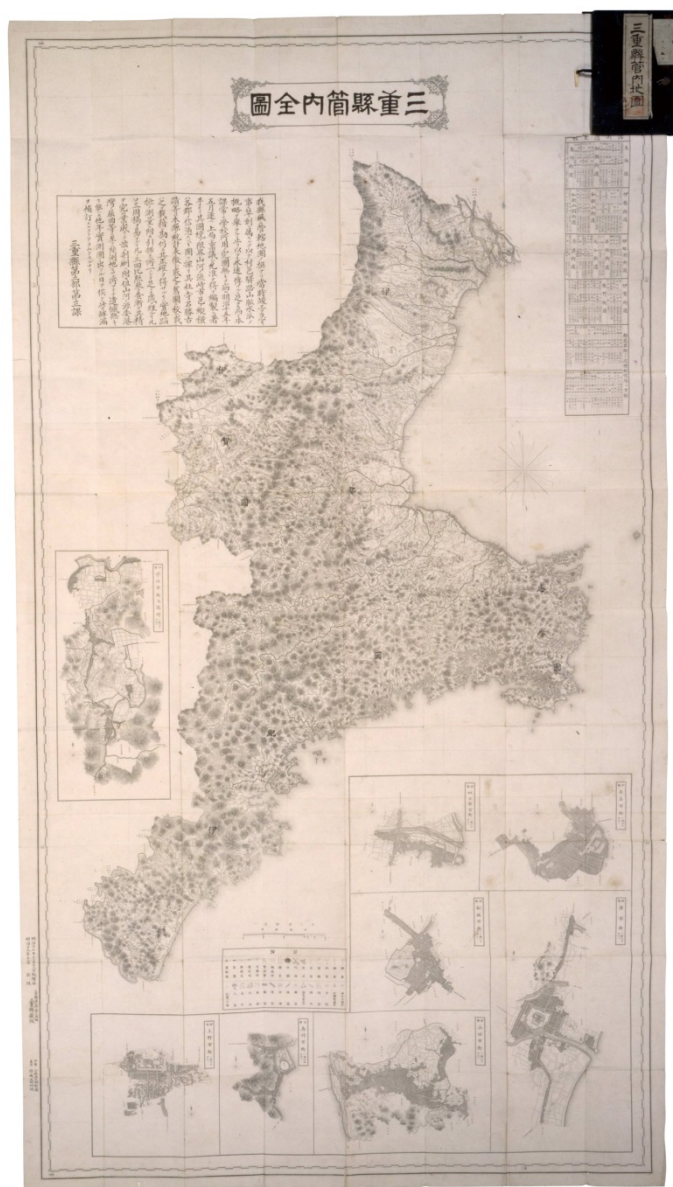


三重の歴史から三重の魅力再発見！～三重の過去、現在、そして未来へ～

平成28年

# 「県民の日」記念事業



平成28年4月16日（土）10:30～12:00

(MieMu) 三重県総合博物館 レクチャールーム

# 県政140周年記念イベント 事項書

10:30～11:00 講演会

演題 : 「未来へつなぐ三重県誕生ヒストリア」  
講師 : 皇學館大学  
准教授 谷口 裕信 (たにぐち ひろのぶ) さん



11:00～12:00 パネルディスカッション

コーディネーター : 皇學館大学准教授 谷口 裕信さん  
パネリスト : ダマシエク 由美子さん (キャボット・マイクロエレクトロニクス・コーポレーション グローバル・オペレーションズ & クオリティー副社長)



太田 光俊さん (MieMu 学芸員)  
高校生 (ジュニアサミットにおける、県内分散型体験・交流行事参加者)

- ① 津高等学校 : 俵 育実さん (3年) 女性
- ② 津西高等学校 : 船谷 奈那さん (3年) 女性
- ③ 川越高等学校 : 御園生 陽太さん (2年) 男性

## 「県民の日」の由来

明治4（1871）年の廃藩置県により、安濃津県（後に三重県と改称）と度会県が置かれ、明治9（1876）年4月18日に、この2つの県が合併して現在の三重県が誕生しました。

そして、100年後の昭和51（1976）年に4月18日を「県民の日」と定め、郷土の歴史を知り、自治の意識を高め、県民の福祉の増進と県の躍進を期するため、毎年、「県民の日」記念事業を開催しています。

## 講演会講師プロフィール

谷口 裕信（たにぐち ひろのぶ）

1975年生まれ。島根県出身。

2006年3月 東京大学大学院人文社会系研究科博士課程修了。博士（文学）。

2006年4月 皇學館大学文学部講師。現在同准教授。

専門は日本近代史・地方行政史。伊勢市史編集専門委員などを歴任。

著書

『伊勢市史 第4巻 近代編』（2012年）

「田中正造日記」（千葉功編『日記に読む近代日本 2』吉川弘文館、2012年）

「近代の伊勢参宮と宇治山田の旅館業」（『明治聖徳記念学会紀要』50、2013年）等

## パネルディスカッション参加者プロフィール

ダマシエク由美子：キャボット・マイクロエレクトロニクス・コーポレーション グローバル・オペレーションズ&クオリティー副社長

京都生まれ。カリフォルニア州立大学にてMBA取得。卒業後カリフォルニアにて半導体装置向け精密機械及びセンサー・メーカー Tylan General, Inc. にアジア担当マネージャーとして入社。

その後複数回にわたるヘッド・ハントにより、シカゴに本社を置く半導体用CMP 研磨剤世界最大手のキャボット・マイクロエレクトロニクス・コーポレーションの日本支社代表取締役社長に就任。2008年、アジア・オペレーションズ担当本社副社長に昇格。2015年にグローバル・オペレーションズ&クオリティー副社長に就任、拠点をアメリカ本社に移し、本社とアジア5拠点の製造、品質管理の責任者として現在に至る。

産業構造審議会 2020 未来開拓部会委員、「みえ産業振興戦略」アドバイザー  
ーボード委員、みえの学力向上県民運動推進会議委員 等

【メモ】

